

## 平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 2目

【会計】一般会計

2款:総務費 1項:総務管理費 2目:人事管理費

事業	12	<b>人事管理事業</b>
担当所属	人事課	

### 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
83,401千円	81,452千円				1,949千円

### 【事業の概要】

事業の概要	職員の採用、昇任試験の実施、臨時職員の雇用など人事管理に関する事務全般を行います。 ・目標管理や職場面接などを徹底し、職員の人材育成、能力開発を行います ・必要な臨時職員を雇用します。 ・職員採用試験及び昇任試験を実施します。 ・職員の服務管理を行います。
事業の目的	適正な人事給与制度の構築を図るとともに、公正な職員採用事務や昇任試験等を実施し、組織の活性化や職員の能力開発、意欲の高揚を図ります。
事業の効果	優秀な職員の採用、人材の育成、適正な職員配置、職場の活性化等が図られ、ひいては市民サービスの向上につながります。

### 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
特別職報酬等審議会委員報酬	153千円	特別職報酬等審議会委員報酬(10人分)
4 共済費		
社会保険料	6,342千円	臨時職員に係る社会保険料
労働者災害補償保険料	1,910千円	出先所属の臨時・非常勤職員に対する労働者災害補償事業費用
雇用保険料	4,091千円	臨時職員等に関する概算納付保険料(事業者負担分)
5 災害補償費		
休業補償費	25千円	労働者災害補償における休業3日目までの事業主補償費用1名分
7 賃金		
事務補佐員賃金	42,140千円	年間の任用 一般事務員分 ((平均)900円×6.5時間×週3日×4週+10,000)× 318.117人月 = 25,513,000円 繁忙期のみ任用 一般事務員分 ((平均)900円×6.5時間×週4日×4週+10,000)× 160.492人月 = 16,627,000円

事務補佐員賃金(休業等代替)	22,372千円	産前・産後休暇、育児休業等の代替職員 22,372,000円
9 旅費		
費用弁償	9千円	特別職報酬等審議会委員(10人分)に対する交通費
普通旅費	70千円	職員の出張に要する交通費
11 需用費		
消耗品費	485千円	事務用文具、徽章、書籍代、法規集等追録代
印刷製本費	97千円	辞令用紙、委嘱状の印刷代
13 委託料		
任用試験実施委託料	2,094千円	昇任試験実施委託料、任期付職員採用試験委託料等
19 負担金補助及び交付金		
公平委員会負担金	275千円	人口割(265千円)及び均等割(10千円)による負担金額
上下水道部児童手当負担金	3,338千円	上下水道事業会計における児童手当費用の負担金
計	83,401千円	

### 【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
昇任試験の実施回数	2回
副主幹相当職昇任試験の受験率	77%
正規職員人数(翌年度4月1日職員数・育休代替任期付職員を除く)	適正人数